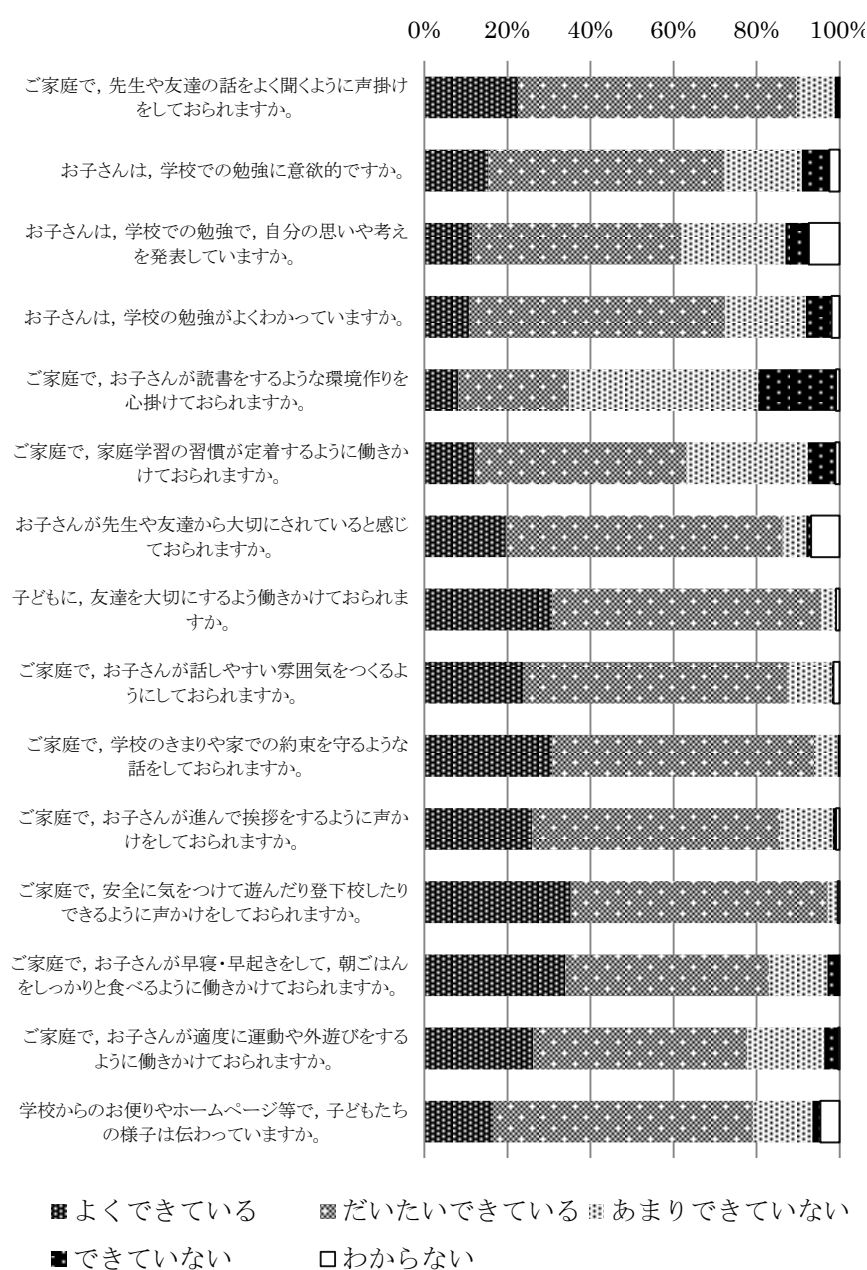


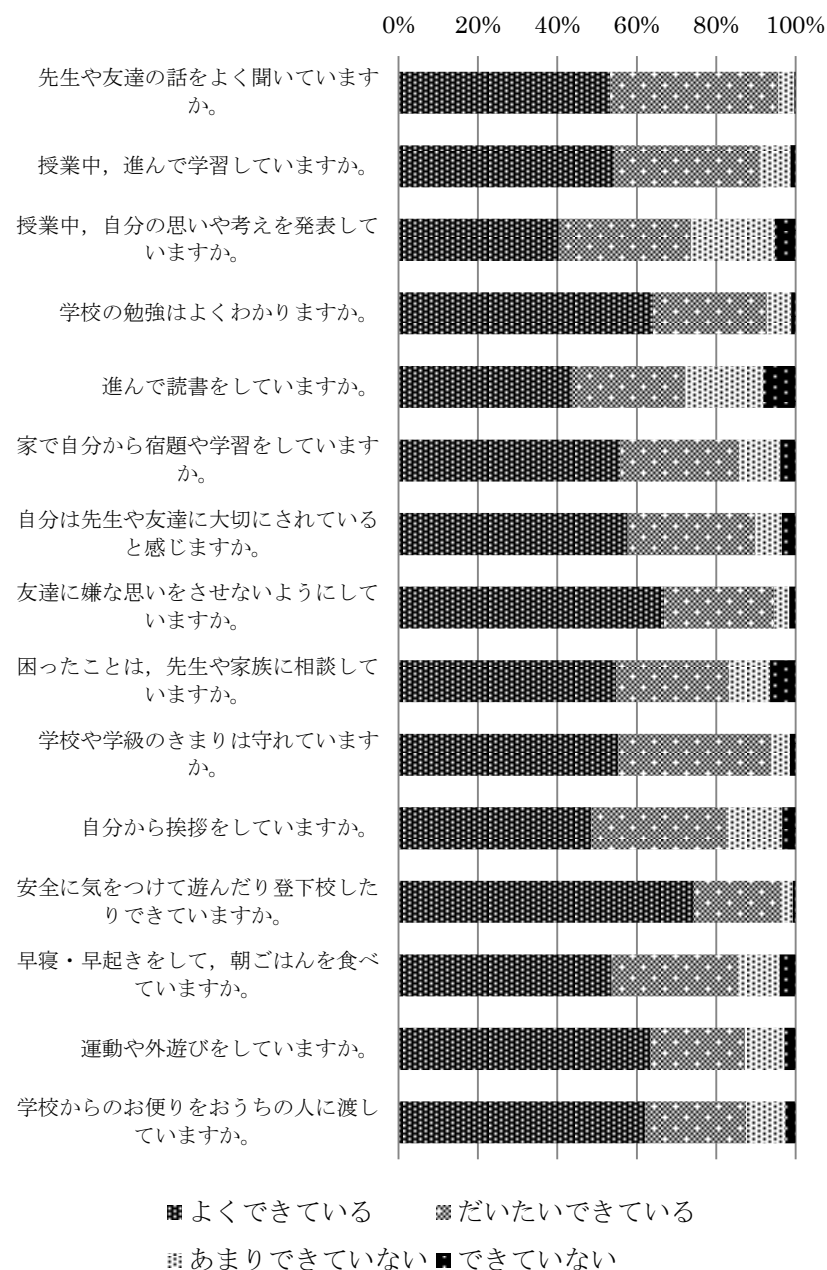
本年度前半の本校教育活動を振り返り、今後の教育活動の更なる向上のために実施いたしました「平成30年度第1回学校評価アンケート」の集計が終了いたしましたので、考察を加えてお知らせいたします。

全体の回答の様子をグラフでご覧ください。

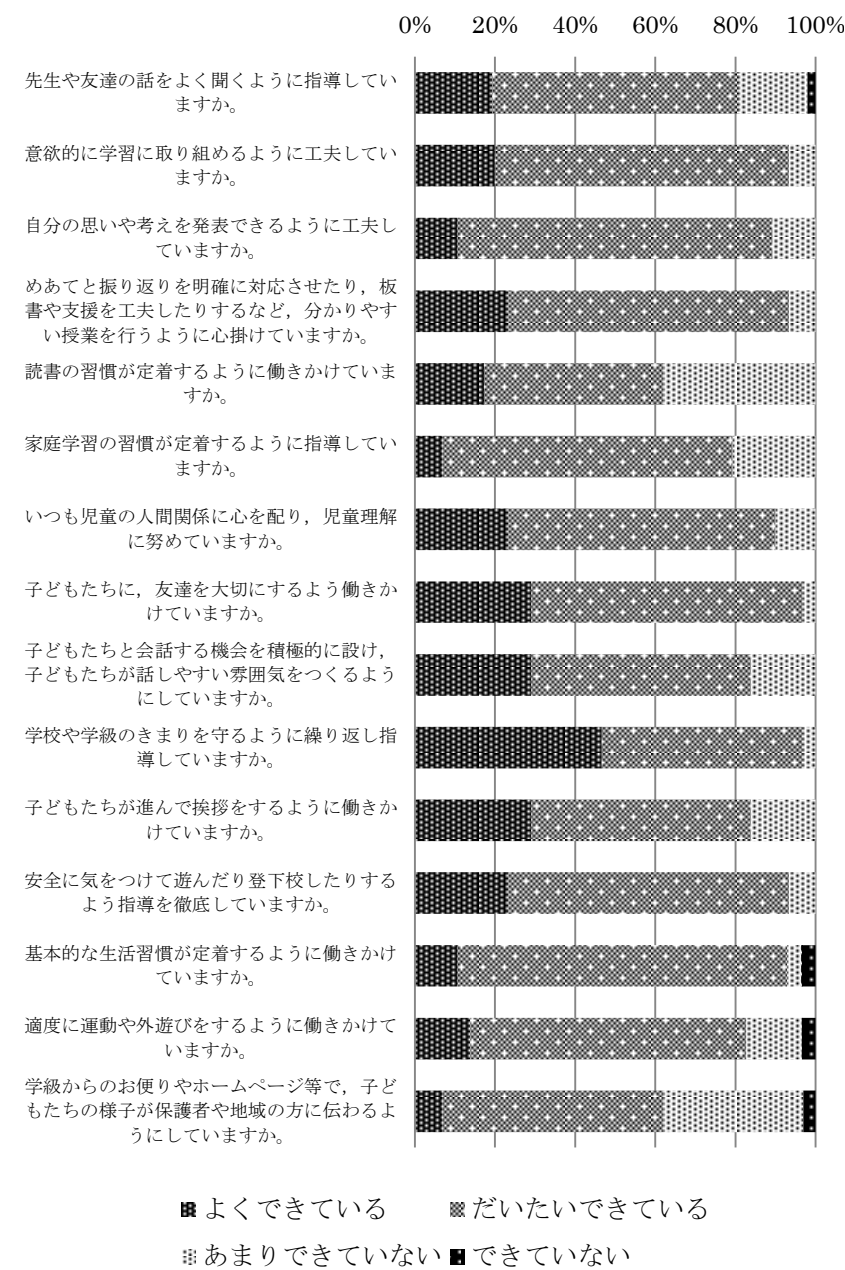
保護者



児童



教職員

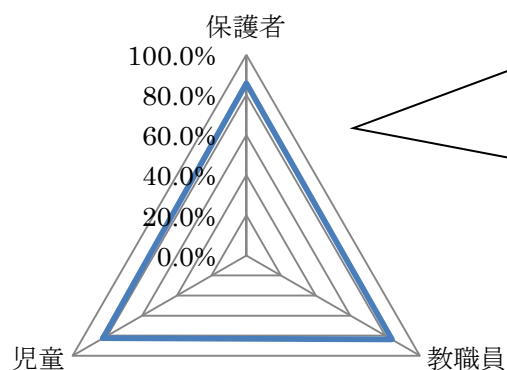


考察

表面では回答の概要をご覧いただきました。

裏面では回答の集計を受け、考察を加えた項目や保護者の皆さまからいただいたご意見をお伝えいたします。子どもたちの学年による傾向も加えてみました。(比較のレーダーグラフの値は「よくできている」「だいたいできている」を合わせた「できている群」の割合です。)

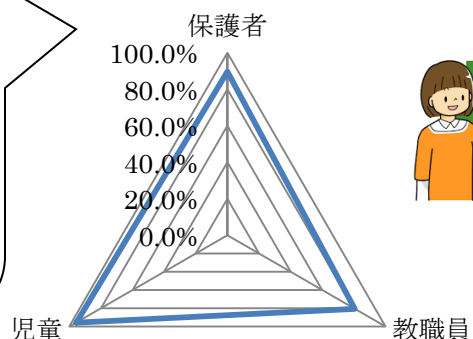
進んであいさつすること



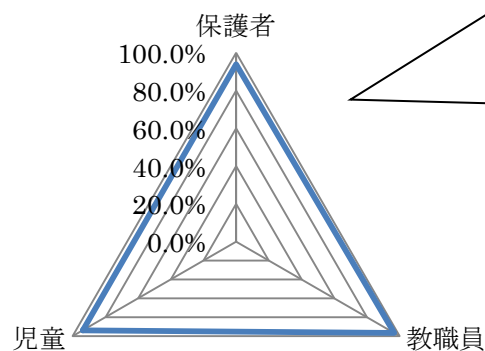
児童・保護者・教職員ともに、進んであいさつすることの大切さを実感し、ご家庭でもしっかり声かけをしていただいていることが伺えます。学校でも、朝の登校時間等「おはようございます。」と気持ちの良いあいさつができる子を育てていきたいと思っています。

人の話をよく聞くことは、生活面、学習面においてとても重要なスキルです。話を聞いたことを自分事として捉え、次の行動の見通しをもつこと。また、話を聞くことは、相手を大切にすることにつながることをしっかりと子どもたちに伝えていきます。

話をよく聞くこと

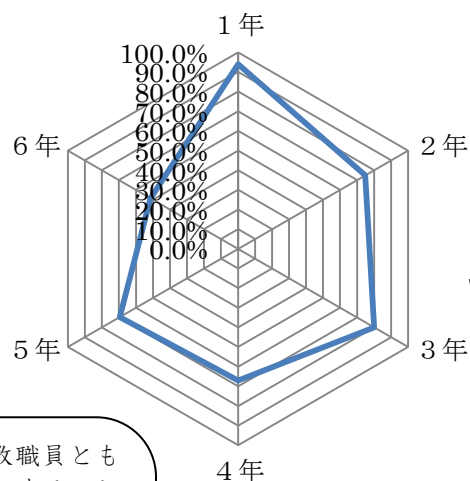


きまりを守ること



学校での様子を見ると、多くの児童がきまりや約束を守ることができています。この姿勢がこのまま維持できるように、規範意識を高められるような取組を今後も進めていきます。

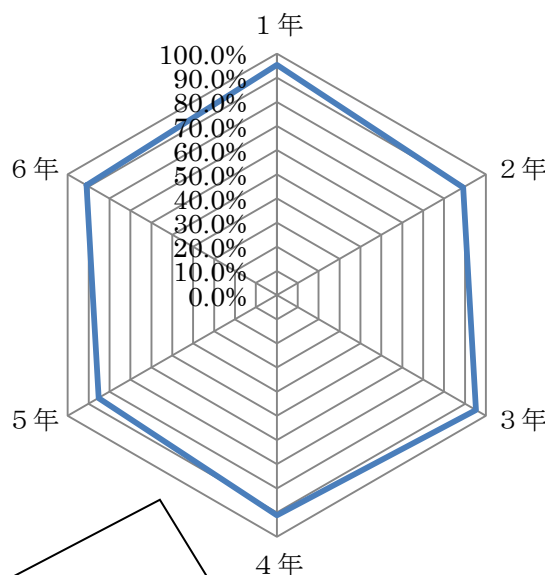
進んで読書をしていますか。



毎日の読書が十分に確保できていると実感している児童は、全体の70パーセント程でした。高学年になると授業時間も長くなり、習い事や部活動などで読書にかけ時間が十分でなくなってしまうこともあるようです。

休み時間には学校図書館を利用する児童が多く見られます。息抜きや気分転換に、まずは、好きな本を読む習慣から身につけていけるよう声かけをしていきます。

授業中、進んで学習していますか。



どの学年も学習に意欲的な児童が多い傾向でした。しかし、なかには、学習することに苦手意識があるという児童の意見もありました。学校では、毎時間のめあてを明確にして、何を学習するのかがわかるようにしています。今後は、さらに、どんな力がついたのかを児童が実感できるよう、授業の工夫に努めて参ります。

お忙しい中、学校評価アンケートにて多数の貴重なご意見をいただきありがとうございました。紹介している内容以外にも、学校の取組に良い評価を頂いたご意見もありますが、改善すべき点をご指摘いただいたご意見もあります。いただいた全てのご意見を真摯に受け止め、さらに羽束師教育を進化させるよう、教職員一同精一杯努力して参ります。

【保護者の自由記述から】

- 毎日楽しそうに学校に行っています。ありがとうございます。
- 学校での勉強が楽しいようで、家庭での自主勉強も自ら進んでやってくれています。授業も分かりやすく指導して頂いていると本人のやる気も湧いてくるんですね。
- 学校であったことや友達のことなどはよく話してくれます。
- 地震や大雨、猛暑の中、一人一人に心配りしていただきありがたいことと思っています。反抗期でコミュニケーションをとるのが大変ですが、学校でしっかり出来、善悪の判断が自分の中でちゃんと出来ているのなら、家ではだらけても大目に見てしまっています。目だけは離さないように成長を見守っていきたいと思っています。
- 学校のホームページから宿泊学習中の様子がよく分かりとても良かったです。
- アンケートが答えやすくなっていました。
- △学校評価アンケートとなっていますが、学校への設問がほとんどないですが、なぜですか？
 ⇒本年度より、「神川中学校・神川小学校・久我の杜小学校・羽束師小学校」の4校で内容を精選して、新たに評価アンケートを作成しました。内容が分かりやすく答えやすかったという意見と、設問が変わって答えにくいというご意見の両方をいただきました。今後も4校で足並みを揃えながら、改善を図っていききたいと思います。
- △教科書以外の読書がなかなかできていないので家庭でも意識していきたいです。
 ⇒ご家庭でのお声かけありがとうございます。学校でも読書に触れ合う機会を増やせるよう工夫をしていきたいと思っています。
- △家庭学習については先生の指導方法と家庭での指導方法が異なることがあり、本人がとまどうことがあります。
 ⇒家庭学習については「家庭学習の手引き」を4月にお渡しさせていただいておりますが、教職員間でも再度内容を周知して、児童の指導をしていきたいと思っています。また、指導方法について分かりづらい所は、遠慮なく担任にご連絡いただければ幸いです。
- △最近では SNS での問題が色々と耳に入ってきているので気になっています。
 ⇒これからますます情報化が進むことが予想されますので、学校でも、「情報モラル家庭教育講座」を開いたり、高学年生に向けて「ケータイ教室」を開いたりしています。今後も子どもたちが正しい知識で通信機器を使用していけるよう声かけをしていきます。
- ※この他にもたくさんのご意見をいただきました。アンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。